



# がっこう 学校だより

がっこう  
9月号



**Challenge  
Dream  
Interaction**

れいわ ねん がつ にち  
令和4年8月31日  
よこはま しりつかみい だしょうがっこう  
横浜市立上飯田小学校

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamiida/>

## むぎふ 麦踏み

こうちよう よこやまよしあき  
校長 横山 横山 美明

なつやす お こ たち げんき こえ えがお がっこう もど か むか かいめ なつ  
夏休みが終わり、子ども達の元気な声と笑顔が学校に戻ってきました。コロナ禍で迎えた3回目の夏  
やす こ たち かてい す  
休みとなりましたが、子ども達のご家庭でどのように過ごしていたでしょうか。

なつやす まえ ほうそうちようかい ことし なつやす ちようせん  
夏休み前の放送朝会では、今年も「夏休みにしかできないことに挑戦してみましょう。」とい  
はなし ことし なつ じぶん ちようせん と く ともだち せんせい つた  
た話をしました。今年の夏に自分が挑戦したことや取り組んだことを友達や先生に伝えてほしいと  
おも  
思います。

わたし なつ そだ むぎ しゅうかく むぎ えんぱく か しょく  
私はこの夏にプランターで育てたオーツ麦を収穫しました。オーツ麦とは燕麦というイネ科の植  
ぶつ しょくよう かちく しりよう げんりよう ほか どじよう えいよう  
物で、食用としては家畜の飼料にしたりオートミールの原料にしたりします。他にも、土壌の栄養  
ふ れんさくしようがい ふせ りよくひ ようと そだ や  
を増やして連作障害を防ぐために緑肥としての用途で育てられることもあるようです。わが家ではイ  
ンコを飼っているの、その餌としてプランターに種をまいて育てました。育て方を調べてみると、麦  
ふ 踏みのことが出ていました。麦踏みは知っていましたが、実際にやったことはありませんし、プラン  
たの むぎ むぎふ だじようぶ おも と しら とお むぎふ おこな  
ターの麦に麦踏みをして大丈夫なのかと思いました。取りあえず調べた通りに麦踏みを行いました。プ  
ランターの中 なか たお むぎ もと もど しんばい かほど た あ  
で倒れてしまった麦が元に戻るのか心配ではありましたが、3日程で立ち上がってきてす  
くすく伸び、無事に収穫まで至りました。なぜ、麦踏みをするのかというと、麦踏みをすることで莖  
お きすつ ぶっしつ で たお むぎ きす なお けっかくき ふと  
は折れて傷付きますが、それによってエチレンという物質が出て倒れた麦の傷を治し、その結果莖が太  
く丈夫になり、風が吹いても倒れにくくなります。また、寒さや乾燥にも強くなるということです。他  
にも同じように、トマトなどの野菜に水を少し控えるような負荷を与えることで甘さが増すといった効  
か おな やさい みず すこ ひか ふ か あた あま ま こう  
果もあるようです。このように、その程度はあるものの、野菜などの植物に負荷をかけることでその  
しょくぶつ じようぶ み しつ あ  
植物を丈夫にしたり実の質を上げたりすることにもつながるということです。

おな ひと い かわい こ たび  
同じようなことが人にも言えるのではないのでしょうか。「可愛い子には旅をさせよ」ということわざ  
があります。その意味は、「我が子がかわいと思うのであれば、自分のそばに置いて甘やかしてばか  
りいるのではなく、親元を離れて世の中の苦労や困難を経験させるべきである」ということです。そう  
くろう こんなん こくぶく ひと じりつ せいちよう きよういくてき いみ ふく  
した苦労や困難を克服することで人は自立し成長できるといった教育的な意味が含まれています。

しょくぶつ ひと かど ふか つづ けんこう じようたい てきど  
植物も人も過度な負荷やストレスが続けば、健康な状態ではいられなくなります。ただし、適度な  
ふか よ こうか え しょくぶつ むぎ せいちよう そく  
負荷やストレスがあることで良い効果も得られるようです。植物では、麦やトマトのように成長が促  
しん あま ま ひと ばあい てきど きんちようかん かん しごと  
進されたり甘みが増したりします。人の場合は適度なストレス（緊張感）を感じることによって仕事  
こうりつ あ こうか  
の効率上がるという効果もあるようです。

ねんめ むか か せいかつ かつどう せいげん こ たち ていど ふか  
3年目を迎えたコロナ禍でのマスク生活や活動の制限は子ども達にとってどの程度の負荷となってい  
るのでしょうか。個人差はあるとは思いますが、この環境の中でもできることをやる、新しい方法を  
かんが こじんさ おも かんきよう なか あたら ほうほう  
考えるといったよい意味での負荷となっていればいいと感じています。この生活が解消された暁に  
むぎ むぎ いぜん せいちよう ねが  
は、麦のようにそれ以前よりもたくましく成長してくれることを願っています。